

## 第70回 田中 将司さん (九州大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第70回目は、田中 将司さんにご執筆いただきました。

### 出会い

私はレズビアン、ゲイ、バイセクシュアル当事者の個別性を重視したナラティブ研究を行っています。研究を始めていつの間にか5年も経ちましたが、研究者としての成長の実感  
は全く得られておらず、悪戦苦闘する毎日です。

私の支えになっているのは、研究を通じた出会いです。研究協力者と出会い話をするこ  
とはとても刺激的で、自分の知らない世界に連れていってくれる感じがして、この方の言  
葉を丁寧に理解したい、これからも話をききたいと、何度も思わされました。個別性を重  
視しているのはそのような次第です。研究者との出会いも同じで、自分の領域に限らず、  
私はこんなに魅力的な人たちと出会える機会があって幸せだと思えることが良くあります。  
これまで通りの出会いは難しい昨今ですが、どんな形でも出会ってくれる人が見つかった  
ら、と思っています。コラムもそのような思いから微力ながらお引き受けしました。ご機  
会をいただけたことに感謝致します。

田中 将司 (Masashi TANAKA)

【所属】九州大学大学院 人間環境学研究院 学術研究員

【連絡先】 [exs\\_s\\_castles@yahoo.co.jp](mailto:exs_s_castles@yahoo.co.jp)

【その他】中心となる研究テーマは上記内容ですが、その他パーソンセンタードアプローチやエンカ  
ウンターグループに関心があります。どのようなことでもご連絡いただけると嬉しいです。